

TOMORROW

トゥモロー

Words by Martin Charnin / Music by Charles Strouse

Copyright © 1977 by CHAPPELL-MORRIS LTD. & STRADA MUSIC
Rights for Japan assigned to CHAPPELL/INTERSONG K. K. & EATON MUSIC (JAPAN) LTD.

ブロードウェイ・ミュージカル『アニー』の中から「トゥモロー」を取り上げてみました。ジャズ的なリハーモニゼーションやヴォイスिंगをせずに、左手のアルペジオに焦点をしばってアレンジしてあります。

原曲は譜割りがこの譜面の半分で細かいのですが、大きくなめらかに演奏できるように倍にしてあります。このように、音価を変えてアレンジしてみるのも重要なテクニックのひとつですし、当然テンポも変わってきます。左手アルペジオの同じパターンが長く続きますが、機械的にならず、メロディとの調和をとって自由に、又ペダリングも音が濁らないように練習して下さい。

全体的には、左手8分のアルペジオにメロディが大きいのと、なめらかな感じですが、**A2**の1小節前、**A3**の2小節前、**C**の1小節前は、少しリズム・アタックをつけて変化を持たせるとよいでしょう。アルペジオのフィンガリングは、手の大きさにも関係があるので書きませんでした、各自よく検討して下さい。

私事なのですが、子供が毎日のようにビデオで『アニー』を見ていたので、原曲のイメージがすっかり頭に焼きついて、新しいアイデアがなかなか浮かんできませんでした。……というわけで、今回は左手アルペジオの練習曲としてこの譜面を使って下さい。(小林 洋)

Freely ♩ = 110
F

A F

mp

B \flat Δ 9 Am9

Dm7 B \flat F(onA) G7 Gm7 Gm7(onF) E \flat B \flat (onD)C7

R.H.

A2 F B \flat Δ 9

Am9 Dm7 B \flat F(onA) G7

Gm7 C(onE) G7(onD) C7(onE) **B** Fm Fm Δ 7(onE)

Fm7(onE \flat) B \flat 7(onD) D \flat E \flat (onG) B \flat 7(onF) E \flat 7(onG)

A \flat D \flat Δ 7 Gm7 Cadd9 C7(onE)

A3

F

B \flat Δ 9

Am9

Dm7

B \flat

F(onA)

G7

G \flat Δ 7

Gm7(onC) C9

C

F

F Δ 7

F7

B \flat

F(onC)

C7sus4

C7

F

B \flat (onF)

1.

F

2.

F

B \flat (onF)

F

F

B \flat (onF)

F

poco a poco dim.

rit.

p